

印刷物にひと味違う付加価値を! 小ロット型抜き

今月は印刷物に付加価値を付ける型抜きの特集です



名刺やステッカー・
製品カード・箱・POP
などの制作に最適!

オンデマンドプロッター
を使用しますので
型代が発生しません

小ロットでも様々な形
状にカットできます

切り抜きの
デザイン案など
のご相談は
ラフ画からでも
対応可能です



● お気軽にご相談ください ●



株式会社 宏和

Kowa Corporation

東大阪市長田東 1-7-22 TEL 06-6789-2313 FAX 06-6789-2339

<https://www.d-kowa.co.jp/>

<https://scanning.jp/>

オンデマンド印刷 会社案内、パンフレット、チラシ、名刺、カード、封筒、シール、伝票、表彰状
 冊子印刷 取扱説明書、カタログ、記念誌、広報誌、報告書、論文、自分史
 電子化業務 紙文書・紙図面スキャン(電子化)サービス、データエントリー(入力)、データコンバート
 CAD業務 CADデータ出力、CADデータ入力(トレース・設計)、電子納品データ作成
 コピー・製本 大判コピー、カラーコピー、各種製本、ラミネート、パネル・看板制作
 その他 人材派遣、人材紹介、マイクロ撮影、マイクロフィルムスキャン、WEB制作

(株)宏和が毎月お客様へお役立ち情報をお届けします。

コウワノ MONTHLY NEWS LETTER Vol.65

2021
2
February

コウワノ

2

Vol.65

発行者：株式会社宏和
所在地：〒577-4001 大阪府長田東1-7-22

TEL 06-6789-2313

(株)宏和



先月、業界団体の新年互礼会をリモート (zoom) で行い、司会をさせていただきました。当初、あまりやる気が出ませんでしたが、事務局の頑張りや賛助会員からのサポートもあり、50人以上が参加し好評に終わりました。小グループにわかれての歓談や最後には賞品付きのじゃんけん大会も行い、「何事もやってみないとわからない」ということを実感しました。

代表取締役 日笠宏昭

難読も多いが味のある

「大阪の地名」Part.2

読み方が難しく、よくクイズ番組などで登場する大阪の地名。

2018年3月号で1度採り上げましたが、今月はパート2ということで前回漏れた地名の中からその由来をまとめてみました。

水走

東大阪市
みずはい

江戸時代の大和川の付け替え工事以前、ここは恩智川と吉田川に挟まれた地域で、川幅が狭いため川の流れが速く、地形から生ずる激しい水勢によってつけられた地名と考えられています。中世代、豪族水走氏は在地の武士団を統率して力があつたことが知られています。

枚岡

東大阪市
ひらおか

東大阪市の東部、生駒山地の尾根が平野へ入るあたりで、地名の由来は、その尾根が一枚の岡のようであることに因むと言われています。古くは平岡とも書き、平らな岡という地形を表しています。布施市、河内市、枚岡市が合併し東大阪市になって町名からなくなりました。お笑い神事で有名な枚岡神社があります。

加美鞍作

平野区
かみくらつくり

大和朝廷の馬具などの製作技術を世襲した鞍作氏の居住地だったと言われています。6世紀に朝鮮半島から渡来した仏師も住んでいたと言われており、仏師「止利(とり)」は飛鳥大仏や法隆寺金堂釈迦三尊像を残しています。

禁野

枚方市
きんや

元は交野郡に属しており、交野は天皇の遊獵地としてしばしば行幸がありました。禁野は皇室の狩獵場として一般人の狩獵を禁じた野のことで、交野の禁野は室町時代まで実質を保持しました。現在は禁野本町という町名が残っています。

私部

交野市
ささべ

京阪交野線「交野」駅周辺、交野市の中心部。古代に皇后の私領として設定されていたので、キサキベ(后部)からきたものと言われています。『日本書紀』に皇后(後の推古天皇)のために「私部を置く」とあります。近隣の私市(ささいち)は私部の人々の住む土地で行われた市のことです。

立売堀

西区
いたちぼり

1626年、立売堀川が完成。当初、川は鮑堀とか伊達堀(音はいたちぼり)と呼ばれました。その後、土佐藩が幕府に願い、材木市場を同川に開いて、材木の立ち売りをしたことから、音はそのままだ立売堀の文字を用いるようになったと言われています。

安立

住之江区
あんりゅう

大和川の北岸、紀州街道沿いに位置します。1620年頃、半井安立(なからいあんりゅう)という名医がおり、各地から患者が集まって街道町ができたのが由来と言われていますが真偽のほどは不詳です。

六万體

天王寺区
ろくまんたい

聖徳太子が六万體の石の地蔵を彫りこの地に置いた、という伝承が『摂津名所図会大成』に記されています。掘り出された地蔵はいずれも往古の墓。四天王寺建立までは無縁の墳墓が多かった所です。

柴島

東淀川区
くにしま

淀川の堆積作用で形成された難波八十島のひとつ。荃島、国島とも言われました。それが柴島になったのは、柴に乗った小祠(小さなほこら)が当地に漂着したことから柴島と称した、など諸説あり、定かではありません。

松虫通

阿倍野区
まつむしどおり

謡曲「松虫」などで知られる松虫塚に因んでいます。『摂津群談』に、「いにしえ二人連れが秋にこの地を通ると、松虫の音に心ひかれた一人が慕って行って戻らなかった。残った一人が探すと、草に伏して死んでいたの、泣く泣く埋めて松虫塚と名付けた」とあります。

伝法

此花区
でんぽう

欽明天皇の時代に経論(きょうろん)がわが国で初めて当地に着岸した、つまり初めて仏法が伝わったので伝法と呼ばれた、など云われについては諸説あります。『陰徳太平記』に、石山本願寺を攻めた織田信長が「伝法」に家臣を配置した、という記述があります。

弓削

八尾市
ゆげ

八尾市南端に位置し JR 大和路線「志紀」駅周辺の地域です。古代、当地に居住した弓削氏は弓を製作する部の伴造(とものみやつこ)でした。奈良時代、称徳天皇に寵愛された僧侶弓削道鏡の出身地としても知られています。

○参考文献:「大阪地名の謎と由来」監修 池田末則 ブラネットジャーヌ
「大阪を古地図で歩く本」編 ロム・インターナショナル